

2022年5月27日(金) 第2875回例会 形式:対面 天候:晴れ 合唱:我等の生業

会長 室伏 学 幹事 望月博文

事務所:神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会内 TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716

例会場:ニューウェルシティ湯河原 例会日:毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

室伏 学

神谷会員と小倉会員が中心となり、この度、新しいロータリークラブが設立されます。名称は「かながわ DEI ロータリークラブ」、アルファベットで「DEI」と書いて「出会い」と読むのだ

そうです。新規入会は 19 名、湯河原クラブから、その 2 名が移転なさり、合計 21 名だそうです。リモート参加可能な例会形態で、海外在住の方、地元企業の社長や地元レストランのシェフも入会予定だそうです。既に RI の認証も受けて、6 月 27 日には認証状伝達式も予定なさっているそうです。

4 月 8 日にもご報告した通り、この新クラブ設立に関して、湯河原クラブ全体としては、全く関与しておりませんし、相談もありませんでした。当初は、湯河原に活動の拠点を置くおつもりでしたが、当クラブが猛反発したことから、軌道修正していただけたとお約束でした。所在地域は、横浜市、川崎市を除く神奈川県、つまり第 2780 地区全域に変更なさったそうです。

5 月 23 日、今年度の会長幹事会で、お時間をいただき、今回の新クラブ設立の経緯について、木村ガバナー補佐ご同席のもと、第 9 グループの会長・幹事の皆さまにご報告し、第 9 グループに迎え入れることに対し反対の意思表示をいたしました。ロータリーは、好意と友情を深める団体であるべきで、新クラブ設立の経緯を 4 つのテストに照らしてご判断いただき、当クラブの反対に同調してくださるよう、お願いいたしました。

一昨日 5 月 25 日に、再び田島ガバナーと神谷会員がお越しになり、伊藤会員、望月幹事にご同席いただき、その後の経過説明を受けました。当事者 2 名を除く湯河原クラブの総意として、3 つの願いを再度申し入れました。湯河原町・真鶴町・熱海市泉地区で例会含めて活動をしないで欲しい、事務局も置かないで欲しい、第 9 グループには入れないで欲しい、この 3 点をあらためてお願いいたしました。田島ガバナーからは、佐藤祐一郎ガバナーエレクトに、当クラブの意向を引き継ぐ、とお約束いただきました。また、神谷会員からは第 9 グル

プにはこだわらないとご発言いただきました。まだ結論は出ておりません。

出席報告

会員	25 名	出席率	65.22 %
欠席	10 名	前回の修正出席率	83.33 %
(免除者)	2 名	前々回の修正出席率	86.96 %
ゲスト	0 名	事前メイクアップ	1 名
ビジター	1 名		

ビジター 北村大輔君(神奈川県東ロータリークラブ)

幹事報告 なし

連絡事項

1.6 月の例会は、3 日通常例会、10 日家族親睦旅行、17 日新旧ガバナー補佐訪問、24 日通常例会です。

スマイルBox

北村大輔君

神奈川県東ロータリークラブの北村です。本日は、よろしく願いいたします。

高杉尚男君

5 月 23 日、略称湯河原真鶴不動産のれん会の総会が無事開催できました。

望月博文君

先日、2022 アウディカップゴルフ大会地区大会で優勝し、7 月に軽井沢で日本決勝大会に出場致します。優勝できれば世界大会イタリアです。

クラブ協議会では、主に次年度の役員、特に新しいロータリークラブを立ち上げられた会員 2 名の移転による影響について議論されました。会長および会員からの主な発言をまとめます。(文:会報委員会)

・役員編成の検討(室伏会長)

次年度役員は 4 月時点で固まっていますが、今般の事情を鑑み、以下の通り任命したいと思います(注:当初予定より変更の方のみ掲載)。

- ・プログラム委員会 委員長:高杉会員 副委員長:望月会員
- ・職業分類委員会 委員長:平間会員
- ・職業奉仕委員会 副委員長:石川浩子会員
- ・社会奉仕委員会 委員長:苅谷会員
- ・ロータリー財団委員会 委員長:櫻井会員 副委員長:常盤会員

場内は異議なしの拍手で応じました。

・新クラブ設立までの経緯における雑感(伊藤会員)

ロータリー活動の根幹が親睦と奉仕(サービス)の実践にあることは昔から変わらない原則です。そしてそもそも、ロータリー活動の実現のために、すべてのロータリークラブの会員はその友情の元、相互に尊重し、信頼しあうべきであると考えています。今回の新クラブ設立にあたり、その行動は本来素晴らしいものですし、湯河原 RC としても親クラブとなる機会が与えられるのであれば、名誉なことです。しかし今回、設立の経緯において、「ロータリーの友情とは何なのか?」と考えてしまうような動きがあり、大変残念に思っています。

・未来に向けて(高杉会員)

本来の湯河原 RC は親睦中心の和気藹々とした雰囲気を持っていました。今回の出来事は極めて残念ですが、今回のことから、未来に向けて本来の湯河原 RC の雰囲気を取り戻すチャンスと捉えて進んでいこうではありませんか。来期は青木次年度会長、そして今年度会長である室伏次年度幹事を中心に、素晴らしいクラブにいたしましょう。

よろしく願いいたします。



高杉尚男君(ピン3つ)



望月博文君(ピン2つ)



室伏学君(ピン3つ)



5月26日(木)、藤沢ミナパークにて、RI 第2780 地区規定審議会説明会が開催され、湯河原 RCからは青木会長エレクト、安江次期副幹事が出席しました。

以下に説明会での主な内容について記します。

1. 規定審議会のあらまし

- ・94 件の審議、取り下げや重複などがあって 82 件が審議
- ・理事会案件が 10 件(ほとんど採択)
- ・それ以外の議案は 2 割 5 分から 3 割が採択
- ・提案内容の多くは「過去に戻したい」というものが目立つ
- ・メーキャップの期間、職業奉仕などの復活など
- ・2016 年以降、クラブ細則(細則自体は規定審議会の審査対象外)の自由度が高まっている。例会や会員身分なども各クラブの細則(裁量)でかなり自由にできる

2. 採択された主な規定

- ・理事会が会員に議事録を提供する日程の変更(60→30)
- ・クラブの所在地域に居住ないしは事業所がある会員要件の撤廃(コロナ禍なども影響)
- ・多様性に「公平性(equity)」「包摂(inclusion)」を追加
- ・クラブ会員はどのクラブにも会員を推薦できる
- ・衛星クラブ会員の要件の緩和
- ・人頭分担金の増額(日本円で 600 円ほど)
- ・奉仕部門の改正(積極的平和の追記)
- ・RA が RC 例会に出席することを許可
- ・出席報告の提出義務撤廃(ただしガバナーが出席データを求めることはできる)
- ・出席規定の免除手続きの規定改正

ポールハリスフェロー

(編集 5月会報担当:深澤昌光/クラブ会報委員会)